

2024 年度「大学院生による教育評価アンケート」実施報告

1. 実施目的

「大学院生による教育評価アンケート」は、大学院における教育内容の改善及び教育プログラムの充実に役立てることを目的に実施している。

2. 実施方法

1) 実施期間

2024 年 12 月 9 日（月）～2025 年 1 月 29 日（水）

2) 調査対象者

調査対象者：全研究科の大学院生

3) 在籍者数・回収数・回収率

研究科	専攻科	在籍者数（名）	回答者数（名）	回答率
人間文化研究科	応用英語専攻	5	2	40.0%
	人間文化専攻	2	0	0.0%
	研究科計	7	2	28.6%
心理学研究科	臨床心理学専攻	17	8	47.1%
	心理学専攻	1	0	0.0%
	研究科計	18	8	44.4%
計		25	10	40.0%

4) 調査内容

調査項目については、FD 委員会にて検討し、昨年度と同様の調査項目とした。冒頭で、回答者の属性（学年・所属研究科（専攻））を尋ねた。設問は選択式 10 問、自由記述 3 問とした。

調査項目

（1）評価項目

I. あなたの専攻を選択してください。

- 【人間文化研究科】応用英語専攻（修士課程）
- 【人間文化研究科】人間文化専攻（修士課程）
- 【心理学研究科】臨床心理学専攻（博士前期課程）
- 【心理学研究科】心理学専攻（博士後期課程）

II. あなたの学年を選択してください。

- 修士課程（M1）
- 修士課程（M2）
- 博士前期課程（M1）
- 博士前期課程（M2）
- 博士後期課程（D1）
- 博士後期課程（D2）
- 博士後期課程（D3）

Ⅲ. 以下の設問について、最もあてはまる回答を1つ選んでください。

1. 学位取得のための道筋が明確に示されている
2. 提示されたカリキュラムは納得のいくものである
3. 授業時間割はバランスよく配置されている
4. 提供される科目の授業内容が明確に示されている
5. 個々の授業はシラバスに準拠して、適切に進められている
6. 研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている
7. オフィスアワー等、大学院生活を送る上で、教員に相談できる制度が整っている
8. 研究科（専攻）あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている
9. 自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている
10. キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている

Ⅳ. ご自身のキャリア形成や大学による就職支援等について、ご意見、ご希望等があれば入力してください。

Ⅴ. あなたが所属する研究科（専攻）の教育内容全体について「よかった点」を入力してください。

Ⅵ. あなたが所属する研究科（専攻）の教育内容全体について「改善すべき点」を入力してください。

【教育評価アンケート説明事項】

- ・このアンケートは、授業をよりよくし、本学の教育をさらに充実させるために行うものです。成績評価とは全く関係ありませんので、設問に対して率直に答えてください。
- ・アンケートは無記名で実施されるため個人が特定されることはありません。
- ・複数の教員が指導する授業については、今年度に関しましてこれまで行われたすべての授業を振り返り、総合的に判断して記入してください。

（2）回答形式

評価項目(1)～(10)については以下の5件法で回答させた。

- 5：そう思う
- 4：どちらかと言えばそう思う
- 3：どちらとも言えない
- 2：どちらかと言えばそう思わない
- 1：そう思わない

5) 実施手順

実施に当たっては、教育センター事務室にて Microsoft forms でアンケートを作成し、大学院生に回答を依頼した。

6) 結果の集計

教育センター事務室にて集計し、集計結果シートを作成した。

7) 集計結果の配付と活用

集計結果を研究科に報告し、各研究科における教育改善等に活用することを依頼した。

2024年度 大学院生による教育評価アンケート集計結果表(全体)

京都ノートルダム女子大学FD委員会

■専攻

回答者数10

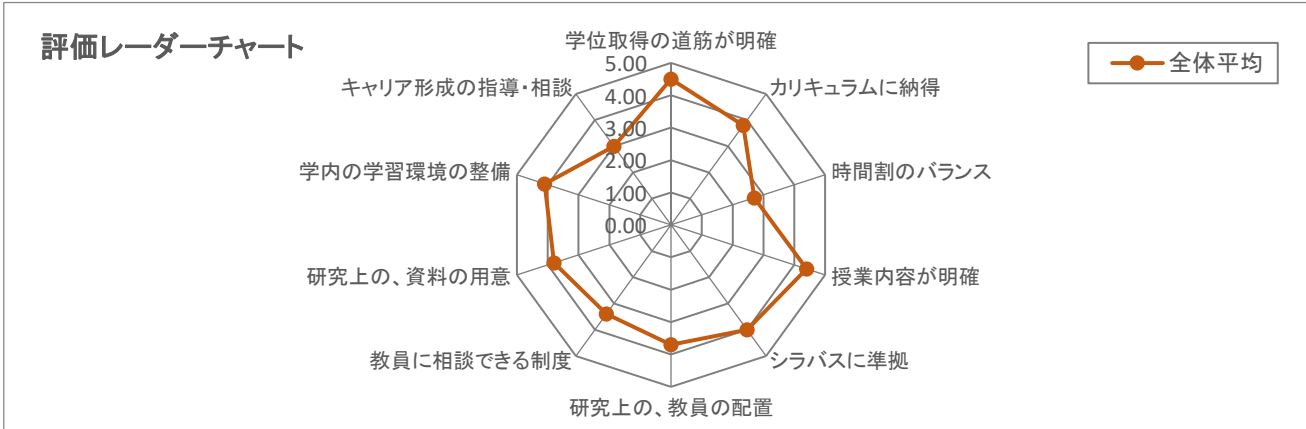
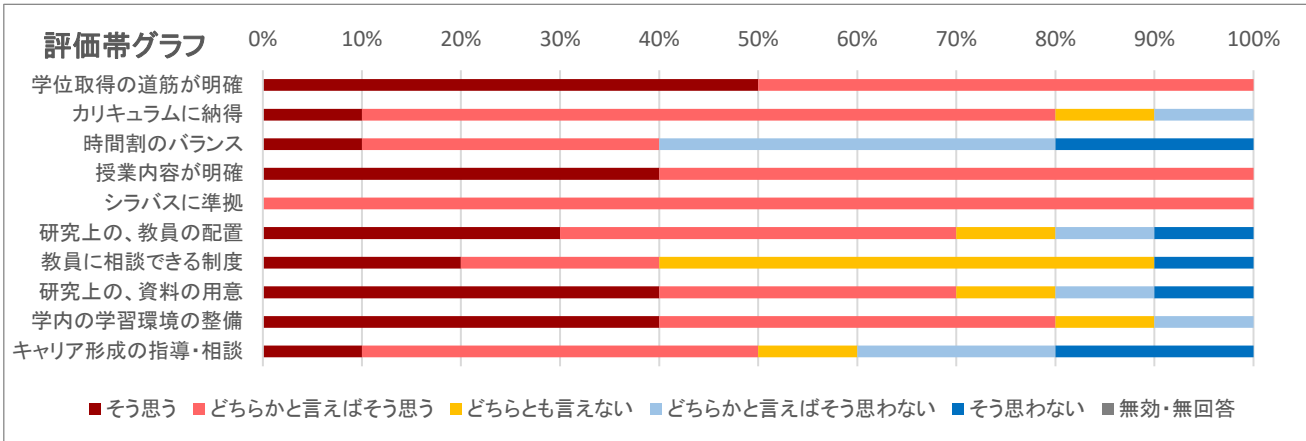
応用英語専攻		人間文化専攻		臨床心理学専攻		心理学専攻		計
2	20.0%	0	0.0%	8	80.0%	0	0.0%	10

■学年

修士課程(M1)		修士課程(M2)		博士前期課程(M1)		博士前期課程(M2)		博士後期課程(D1)		博士後期課程(D2)		博士後期課程(D3)		計
0	0.0%	2	20.0%	5	50.0%	3	30.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10

5: と思う 4: どちらかと言えば思う 3: どちらとも言えない 2: どちらかと言えばそう思わない 1: そう思わない

No.	設問文	全体 平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率(%)					有効 回答	無効 回答	標準 偏差
			5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が明確に示されている	4.5	5 50.0%	5 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10	0	0.2449
Q2	提示されたカリキュラムは納得のいくものである	3.8	1 10.0%	7 70.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	10	0	0.2530
Q3	授業時間割はバランスよく配置されている	2.7	1 10.0%	3 30.0%	0 0.0%	4 40.0%	2 20.0%	10	0	0.1414
Q4	提供される科目の授業内容が明確に示されている	4.4	4 40.0%	6 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10	0	0.2530
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して適切に進められている	4.0	0 0.0%	10 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10	0	0.4000
Q6	研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている	3.7	3 30.0%	4 40.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	10	0	0.1265
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で教員に相談できる制度が整っている	3.4	2 20.0%	2 20.0%	5 50.0%	0 0.0%	1 10.0%	10	0	0.1673
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている	3.8	4 40.0%	3 30.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	10	0	0.1265
Q9	自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている	4.1	4 40.0%	4 40.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	10	0	0.1673
Q10	キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている	3.0	1 10.0%	4 40.0%	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0%	10	0	0.1095



■研究科

回答者数2

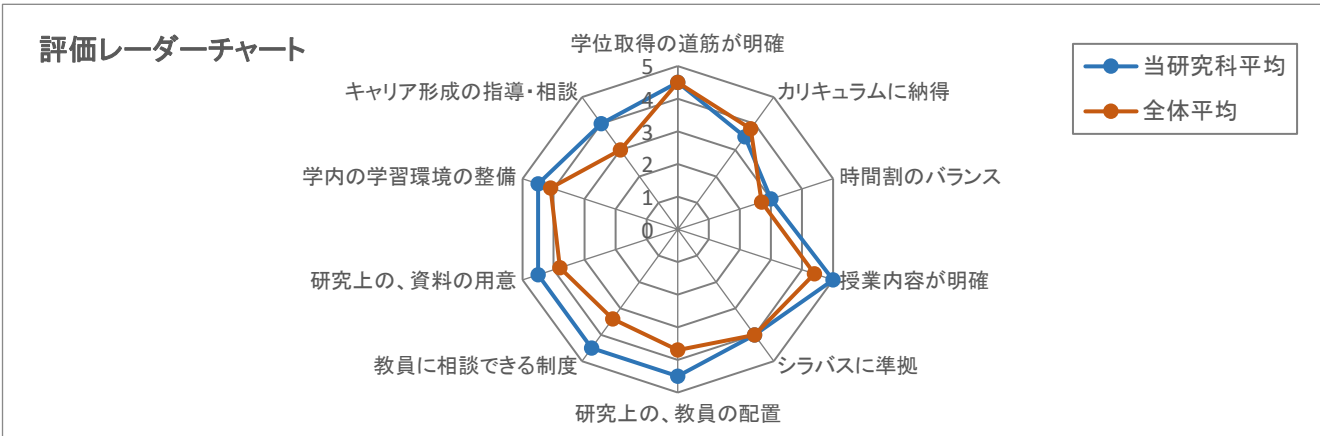
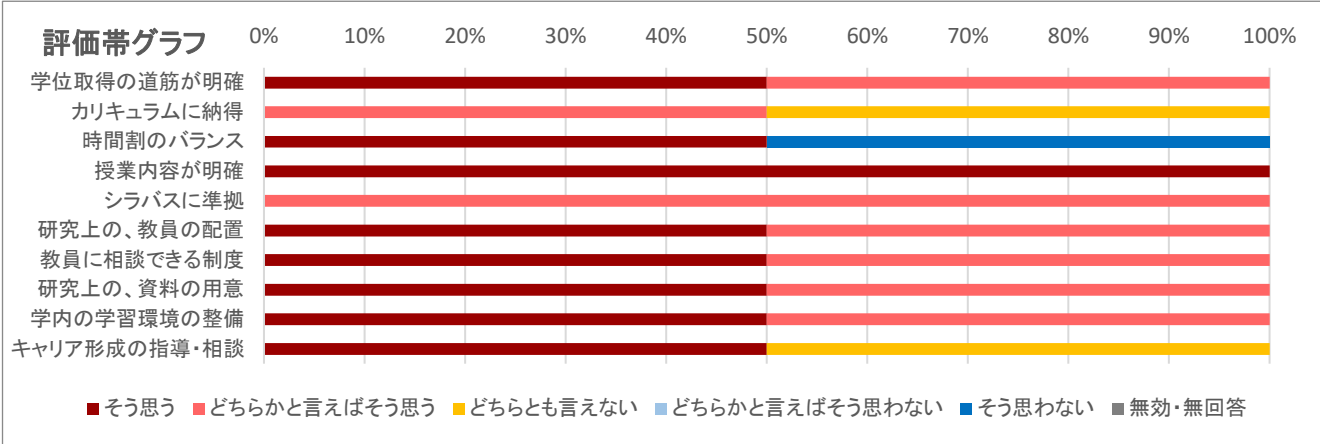
人間文化研究科

■学年

修士課程 (M1)		修士課程 (M2)		博士前期課程 (M1)		博士前期課程 (M2)		博士後期課程 (D1)		博士後期課程 (D2)		博士後期課程 (D3)		計
0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: どちらかと言えばそう思わない 1: そう思わない

No.	設問文	全体平均点	当研究科平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率 (%)					有効回答	無効回答	標準偏差
				5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が明確に示されている	4.5	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q2	提示されたカリキュラムは納得のいくものである	3.8	3.5	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q3	授業時間割はバランスよく配置されている	2.7	3.0	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2	0	0.245
Q4	提供される科目の授業内容が明確に示されている	4.4	5.0	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.400
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して適切に進められている	4.0	4.0	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.400
Q6	研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている	3.7	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で教員に相談できる制度が整っている	3.4	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている	3.8	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q9	自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている	4.1	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245
Q10	キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている	3.0	4.0	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.245



■専攻

回答者数2

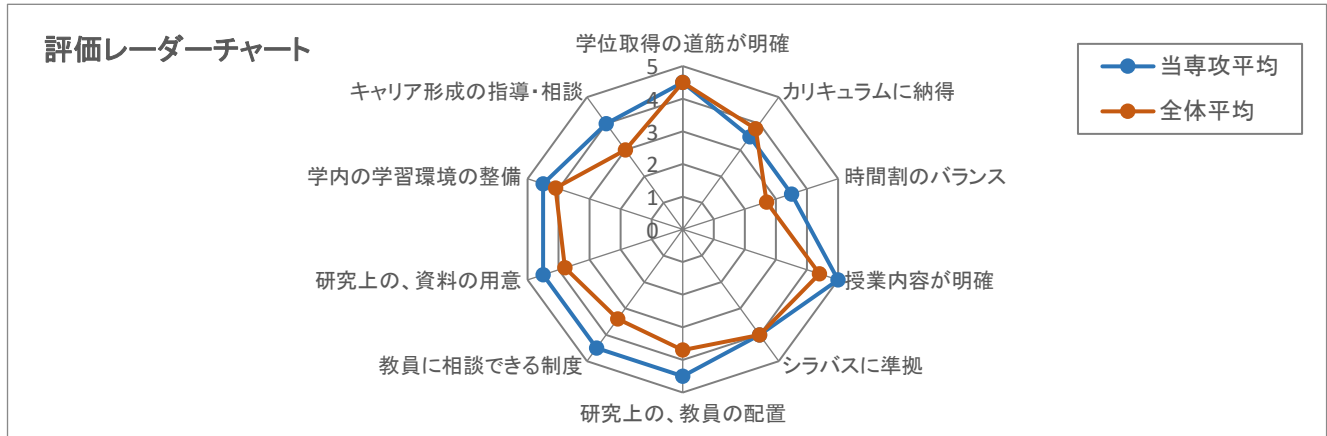
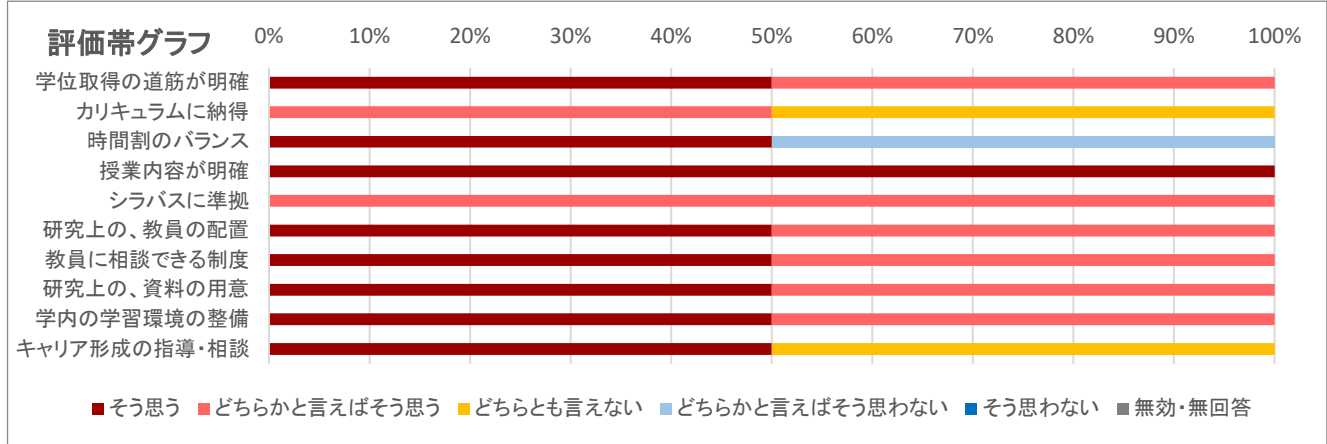
応用英語専攻

■学年

修士課程(M1)		修士課程(M2)		博士前期課程(M1)		博士前期課程(M2)		博士後期課程(D1)		博士後期課程(D2)		博士後期課程(D3)		計
0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: どちらかと言えばそう思わない 1: そう思わない

No.	設問文	全体平均点	当専攻平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率(%)					有効回答	無効回答	標準偏差
				5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が明確に示されている	4.5	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	0	0.490
Q2	提示されたカリキュラムは納得のいくものである	3.8	3.5	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	1	0.490
Q3	授業時間割はバランスよく配置されている	2.7	3.5	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2	2	0.490
Q4	提供される科目の授業内容が明確に示されている	4.4	5.0	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	3	0.800
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して適切に進められている	4.0	4.0	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	4	0.800
Q6	研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている	3.7	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	5	0.490
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で教員に相談できる制度が整っている	3.4	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	6	0.490
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている	3.8	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	7	0.490
Q9	自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている	4.1	4.5	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	8	0.490
Q10	キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている	3.0	4.0	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2	9	0.490



京都ノートルダム女子大学FD委員会

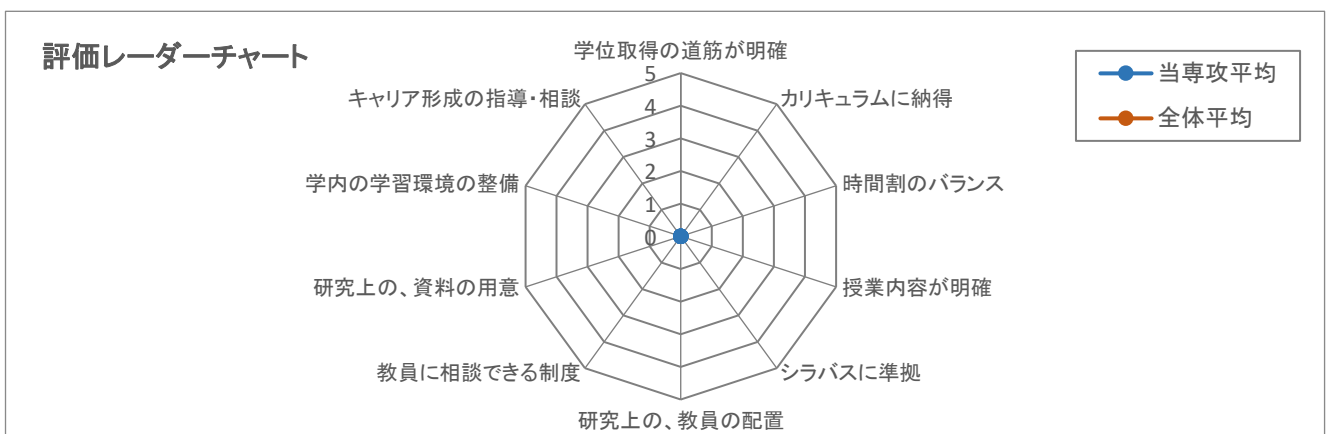
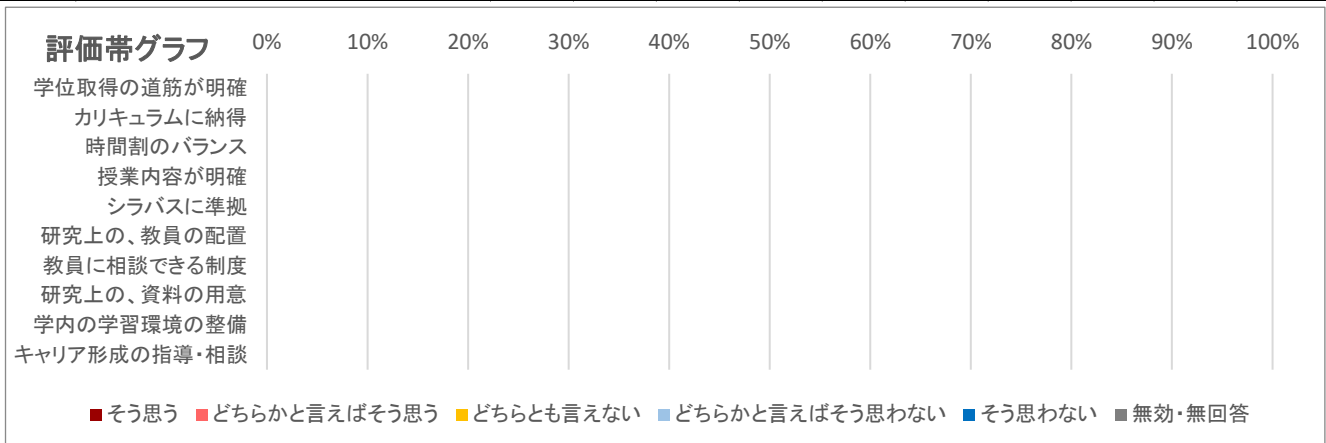
0

回答者なし

[illegible]

5: 5. そう思う 4: 4. どちらかと言えばそう思う 3: 3. どちらとも言えない 2: 2. どちらかと言えばそう思わない 1: 1. そう思わない

No.	設問文	全体 平均点	当専攻 平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率(%)					有効 回答	無効 回答	標準 偏差
				5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が 明確に示されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q2	提示されたカリキュラムは 納得のいくものである		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q3	授業時間割はバランスよく 配置されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q4	提供される科目の授業内容が 明確に示されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して 適切に進められている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q6	研究を進めていく上で、必要な 指導教員が適切に配置されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で 教員に相談できる制度が整っている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく 上で、必要な図書、関連資料が用意されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q9	自習室、研究設備等、学内の 学習環境は十分に整備されている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			
Q10	キャリア形成や資格取得に関して 適切な指導、相談が行われている		#####	0	0	0	0	0	0	0	0.000
				#####	#####	#####	#####	#####			



2024年度 大学院生による教育評価アンケート集計結果表(研究科別)

京都ノートルダム女子大学FD委員会

研究科

心理学研究科

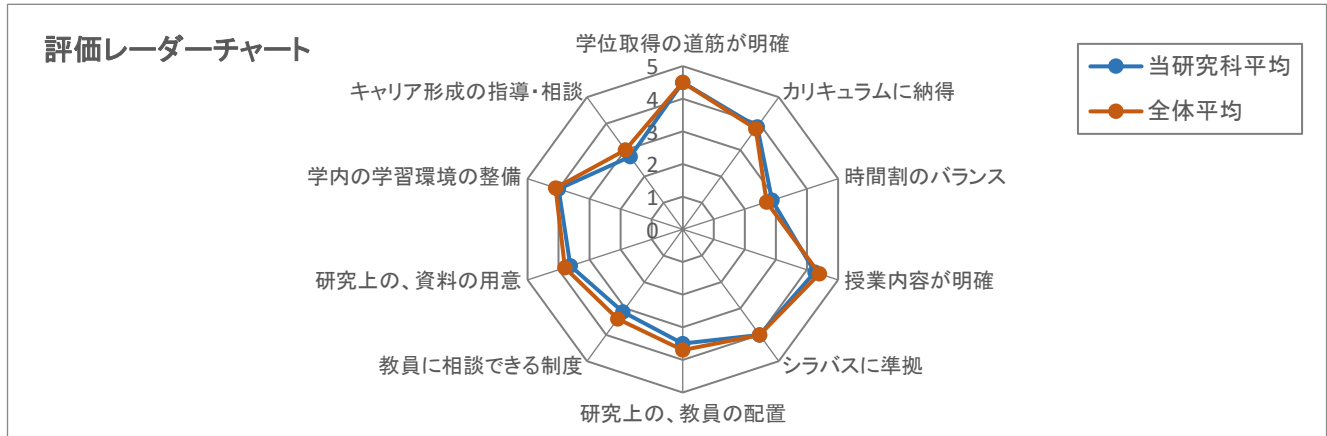
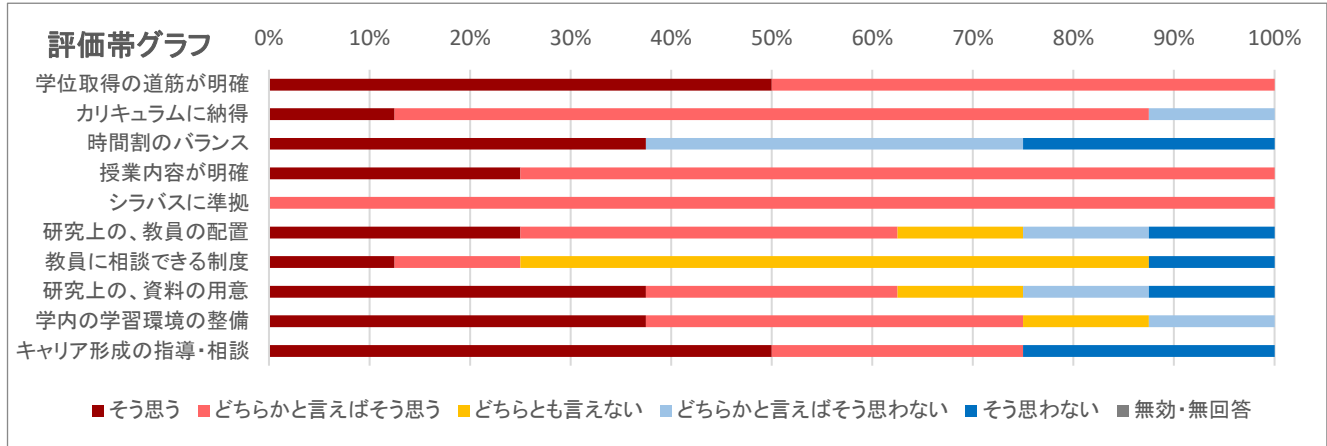
回答者数8

学年

修士課程 (M1)		修士課程 (M2)		博士前期課程 (M1)		博士前期課程 (M2)		博士後期課程 (D1)		博士後期課程 (D2)		博士後期課程 (D3)		計
0	0.0%	0	0.0%	5	62.5%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: どちらかと言えばそう思わない 1: そう思わない

No.	設問文	全体平均点	当研究科平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率 (%)					有効回答	無効回答	標準偏差
				5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が明確に示されている	4.5	4.5	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.245
Q2	提示されたカリキュラムは納得のいくものである	3.8	3.9	1 12.5%	6 75.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	8	0	0.281
Q3	授業時間割はバランスよく配置されている	2.7	2.9	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	8	0	0.170
Q4	提供される科目の授業内容が明確に示されている	4.4	4.3	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.292
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して適切に進められている	4.0	4.0	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.400
Q6	研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている	3.7	3.5	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	8	0	0.100
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で教員に相談できる制度が整っている	3.4	3.1	1 12.5%	1 12.5%	5 62.5%	0 0.0%	1 12.5%	8	0	0.218
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている	3.8	3.6	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	8	0	0.100
Q9	自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている	4.1	4.0	3 37.5%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	8	0	0.150
Q10	キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている	3.0	2.8	0 0.0%	4 50.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	8	0	0.187



■専攻

回答者数11

臨床心理学専攻

■学年

修士課程 (M1)		修士課程 (M2)		博士前期課程 (M1)		博士前期課程 (M2)		博士後期課程 (D1)		博士後期課程 (D2)		博士後期課程 (D3)		計
0	0.0%	0	0.0%	5	62.5%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: どちらかと言えばそう思わない 1: そう思わない

No.	設問文	全体平均点	当専攻平均点	上段: 回答数 / 下段: 回答率 (%)					有効回答	無効回答	標準偏差
				5	4	3	2	1			
Q1	学位取得のための道筋が明確に示されている	4.5	4.5	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.245
Q2	提示されたカリキュラムは納得のいくものである	3.8	3.9	1 12.5%	6 75.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	8	0	0.281
Q3	授業時間割はバランスよく配置されている	2.7	2.9	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	8	0	0.170
Q4	提供される科目の授業内容が明確に示されている	4.4	4.3	2 25.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.292
Q5	個々の授業はシラバスに準拠して適切に進められている	4.0	4.0	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8	0	0.400
Q6	研究を進めていく上で、必要な指導教員が適切に配置されている	3.7	3.5	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	8	0	0.100
Q7	オフィスアワー等、大学院生活を送る上で教員に相談できる制度が整っている	3.4	3.1	1 12.5%	1 12.5%	5 62.5%	0 0.0%	1 12.5%	8	0	0.218
Q8	研究科(専攻)、あるいは大学に、研究を進めていく上で、必要な図書、関連資料が用意されている	3.8	3.6	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	8	0	0.100
Q9	自習室、研究設備等、学内の学習環境は十分に整備されている	4.1	4.0	3 37.5%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	8	0	0.150
Q10	キャリア形成や資格取得に関して適切な指導、相談が行われている	3.0	2.8	0 0.0%	4 50.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	8	0	0.187

